

カナダ

マツダカナダ(MCI)は、地域社会のニーズに応じた活動を行い、さまざまな社会貢献に取り組んでいます。募金活動のほか、MCIならではの強みを生かした取り組みを行っています。

さまざまな慈善活動への支援 環境 人材 地域

目的：慈善団体を支援する。

取り組み：MCIは社会福祉に関連した慈善活動を支援しています。

2016年度実績

■ トロント・ワイルド・ライフ・センター

4月から8月にかけて、MCI従業員は、バーチャルアニマルアダプション^{※1}、ガレージセールやパンケーキ・ブレイクファストなどさまざまなイベントにより資金を集めトロント・ワイルド・ライフ・センター^{※2}を支援しました。

■ キャンプ・ウーチギアス支援のためのスポーティング・ライフ・10キロ・トロント

5月、MCI従業員24名とその家族や友人13名が5年連続で、がんなどと闘う子どもたちのための大会「スポーティング・ライフ・10キロ・トロント」に参加しました。さまざまな募金活動を通じて、小児がんと闘う子ども2名が「キャンプ・ウーチギアス」に参加できるよう支援しました。このキャンプは、小児がんなどに侵された子どもたちに、チャレンジングで楽しく、実りの多い魅力的な体験を通じて成長する機会を提供しています。 **a**

■ オークリッジ・トレイルリレー競技

6月、MCI従業員がこのイベントに参加しました。その内の6名は、カヌー、ハイキング、ランニング、マウンテンバイクで、オンタリオ州のオークリッジ・トレイルを通過する160kmのリレー競技ステージに実際に参加し、オンタリオ州のオークリッジ・トレイルを進み、その特有の環境についての知識を深め、環境保護と維持の大切さを学ぶことに協力しました。また、従業員が3名イベント全体の計画および支援のため参加しました。イベントを通して集まった募金はオークリッジ・トレイル協会(ORTA)^{※3}の支援に使われます。 **b**

■ 360°kids

9月から12月にかけて、MCIの全従業員が12月の休暇前に行われるギビングツリーやくじ・オークションなど360°kids^{※4}のさまざまな募金イベントに参加し、支援しました。募金は、地域のホームレスの子どもたち20名と彼らの養育者への食事の提供に使われました。

■ シックキッズ・バレーボール大会

MCI従業員チームは年2回の「シックキッズ・バレーボール大会」での募金を行い、「シックキッズ・ホスピタル」のための資金集めを支援しました。

カナダナショナルスポーツチームの支援 地域

目的：世界レベルの選手やコーチの育成を支援する。

取り組み：MCIは、選手育成活動の一環として、カナダナショナル・カヌー/カヤックチームの企業スポンサーを1995年から務めています。これは、カナダにおけるスポーツの企業スポンサーとしては最長期間であり、22年目を迎えました。また、MCIは、選手育成活動の一環として、カナダナショナル・スノーボードチームの企業スポンサーを2012年から務めています。

2016年度実績

MCIは、ナショナルチームへの財政的支援の提供に加え、選手育成活動に使用するためのマツダ車を貸与しました。

環境 環境保全に貢献する取り組み 安全 交通安全に貢献する取り組み
人材 次世代を担う「人」を育成する取り組み 地域 地域に根ざした取り組み
財団 マツダ財団を通じての活動

MCIの社会貢献活動推進者



人事部 スペシャリスト
イングリッド・ヴィラトーロ

a スポーティング・ライフ・10キロ・トロント



b オークリッジ・トレイルリレー競技



※1 保護団体のシェルターにいる捨て猫や捨て犬の仮の里親として登録し、買い手が現れるまでのかかる費用を負担するプログラム。

※2 トロント・ワイルド・ライフ・センターは、野生動物の状態についての教育や専門家の意見を提供し、健康になった動物を野生に戻すことを最終目標として掲げ、病気、けがをしている親を失った野生動物の治療を行うことで、人と野生動物の平和的共存を促進しています。

※3 ORTAはオンタリオ州で最も人口が多い地域に広がるオークリッジ・モレーン(氷堆積)特有の環境の保護・維持、および教育を目的として活動しています。

※4 360°kidsは、毎年世界中の1,300名以上の家族と2,800名以上の若者を救っています。彼らの使命は、コミュニティにいる孤立した弱い子どもや若者、家族が逆境や難局を克服し、安全性、信頼性、健康を確保できる段階へいけるよう援助することです。